

# とやま 市議会だより

TOYAMA CITY ASSEMBLY

No.72

令和3年12月定例会

発行日 令和4年(2022年)2月20日

発行 富山市議会

編集 議会報編集委員会

TEL 443-2158 / FAX 443-2196

ホームページ <https://www.city.toyama.toyama.jp>

メールアドレス [gijityousa-01@city.toyama.lg.jp](mailto:gijityousa-01@city.toyama.lg.jp)

詳しい情報は、  
ホームページをご覧ください。

富山市議会

検索



富山市議会  
ホームページ

裏表紙のアンケートへ  
ご回答お待ちしております!  
抽選でプレゼントも  
当たります!



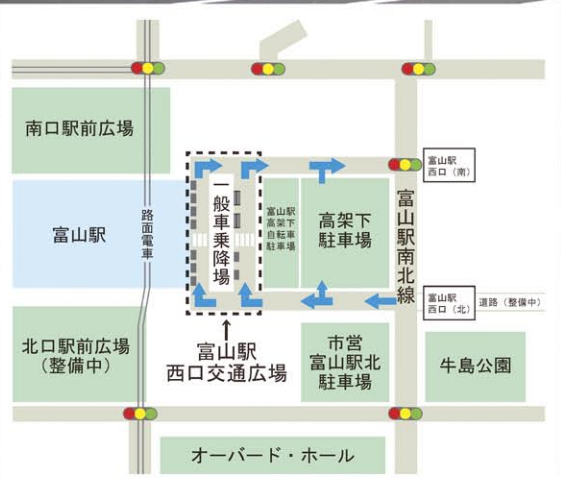
市立探偵ベロリッチ©TOYAMACITY/DLE

主な内容

- 12月定例会の概要、可決した主な議案等 … 2
- 会派別賛否一覧、委員会・諸会議等 …… 3
- 議会運営委員会・常任委員会 …… 4
- 一般質問 …… 7
- 議会中継、会議録、請願・陳情等 …… 11
- 行政視察報告、市議会だよりアンケート …… 12



富山駅南北線開通!  
ますます便利になりました!



富山駅西口交通広場

11月20日より全面供用を開始した富山駅南北線および富山駅西口交通広場



# 令和3年12月定例会の概要

## 161億8,145万余円の補正予算等を可決

令和3年12月富山市議会定例会は、12月1日から21日まで21日間の会期で開かれました。令和3年度補正予算案件、条例案件、契約案件、意見書等について審議し、合わせて38議案が原案のとおり決まりました。また、継続審査となっていた令和2年度一般会計、特別会計、企業会計の決算認定議案等については、いずれも、認定、原案可決されました。

## 定例会の日程

12月1日	本会議（提案理由説明、先議分の委員長報告・討論・採決、決算分の委員長報告・討論・採決ほか） 総務文教委員会
12月6日	本会議（一般質問） 6人
12月7日	本会議（一般質問） 7人
12月9日	本会議（一般質問） 7人
12月10日	本会議（一般質問ほか） 2人 予算決算委員会（前期全体会）
12月13日	予算決算委員会分科会（経済環境）・経済環境委員会
12月14日	予算決算委員会分科会（厚生）・厚生委員会
12月15日	予算決算委員会分科会（建設）・建設委員会
12月16日	予算決算委員会分科会（総務文教）・総務文教委員会
12月17日	予算決算委員会（後期全体会）
12月21日	本会議（委員長報告・討論・採決ほか） 予算決算委員会（前期・後期全体会） 予算決算委員会分科会（総務文教・厚生）



委員長報告の様子

## 令和3年度予算の12月補正の規模

(円)

	補正前	12月補正額	補正後
一般会計	1,792億5,325万9千	158億9,770万1千	1,951億5,096万
特別会計	1,367億4,359万3千	2億7,606万4千	1,370億1,965万7千
企業会計	466億 869万3千	769万2千	466億1,638万5千
合計	3,626億 554万5千	161億8,145万7千	3,787億8,700万2千

## 可決した主な議案

### ■予算案件

#### ○3年度富山市一般会計補正予算

- ・子育て世帯への臨時特別給付金等
- ・住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金等
- ・新型コロナウイルスワクチン接種業務委託料等
- ・細入中核型地区センター移転改修工事等
- ・八尾行政サービスセンター移転改修工事等
- ・原油価格高騰に伴う灯油等購入費助成金等
- ・水橋地区統合校整備事業PFIアドバイザー業務委託料等
- ・医療的ケア児保育支援事業補助金

#### ○3年度富山市特別会計補正予算（7会計）

#### ○3年度富山市企業会計補正予算（2会計）

158億9,770万1千円

60億7,321万7千円

58億2,243万1千円

16億6,457万3千円

4億 900万 円

3億1,760万 円

1億6,948万 円

5,200万 円

1,064万 円

2億7,606万4千円

769万2千円

### ■条例案件

- 令和3年12月の期末手当に関する条例制定の件
- 富山市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例制定の件
- 富山市自転車等駐車場条例の一部を改正する条例制定の件

### ■契約案件

#### ○委託契約締結の件

- ・富山市科学博物館プラネタリウム更新業務委託

### ■その他の議決案件

#### ○第2次富山市総合計画後期基本計画策定の件



八尾行政サービスセンターの機能の移転が予定されている  
八尾健康福祉総合センター

## 意見書

次の意見書を可決し、国会および関係行政庁などへ提出しました。

意見書とは、市の公益に関することについて議会の意思を意見としてまとめた文書のことです。

ヒトパピローマウイルスワクチン（※）の接種に関する意見書（議員提出議案第19号）	厚生労働大臣 他5件へ提出
北朝鮮による日本人拉致問題の早期解決を求める意見書（議員提出議案第20号）	国務大臣 拉致問題担当 他6件へ提出

※ヒトパピローマウイルスワクチン…子宮頸がん等の発生の原因となるヒトパピローマウイルスの感染を予防するワクチン



## 請願・陳情

審議された結果は、次のとおりです。

市政への要望・意見等がある場合に、市議会に提出する文書のうち、議員の紹介があるものを請願、ないものを陳情といいます。

地方たばこ税を活用した分煙環境整備に関する請願（令和3年分請願第8号-1・厚生委員会付託分）※	採択
地方たばこ税を活用した分煙環境整備に関する請願（令和3年分請願第8号-2・経済環境委員会付託分）※	採択
地方たばこ税を活用した分煙環境整備に関する請願（令和3年分請願第8号-3・総務文教委員会付託分）※	採択
稲荷公園駐車場の放置自動車及び利用目的実態調査等に関する陳情	継続審査

※ 請願の内容が厚生委員会、経済環境委員会および総務文教委員会の所管にわたることから、会議規則に基づき各委員会に付託されました。

## 議案・意見書の会派別賛否一覧

賛否が分かれた議案等については、次のとおりです。

表中の見方：「○」＝賛成 「×」＝反対 ※会派人数は、議長を除いたもの。

議決日	件名	議決結果	自由民主党 (23人)	公明党 (4人)	立憲民主 市民の会 (3人)	会派 誠政 (2人)	日本共産党 (2人)	気魂 (1人)	政策フォー ラム32 (1人)	日本 維新の会 (1人)
12月1日	認定第1号 令和2年度富山市一般会計歳入歳出決算	認定	○	○	○	○	×	○	○	○
12月21日	議案第219号 第2次富山市総合計画後期基本計画策定の件	原案可決	○	○	○	○	×	○	○	○
	議員提出議案第21号 女性と子どもの自殺増を受け、対策を求める意見書	否決	×	×	○	×	○	×	×	×
	議員提出議案第22号 成年年齢引き下げによる消費者被害対策を求める意見書	否決	×	×	○	×	○	×	×	×
	議員提出議案第23号 文書通信交通滞在費及び立法事務費に係る制度の見直しに関する意見書	否決	×	×	○	○	○	×	×	○

全ての議案に対する議員個人ごとの賛否の一覧表を富山市議会のホームページに掲載しています。

また、本会議で、賛成討論・反対討論があったものについて、一覧表の中に討論の要旨も掲載しています。▶



## 委員会・諸会議

定例会中の本会議や常任委員会のほかにも、委員会等を開催し、市政についての課題や、議会改革などについて協議しています。

日付	委員会等	協議事項等
10月11日	予算決算委員会分科会（経済環境）	・令和2年度富山市一般・特別会計歳入歳出決算（環境部、商工労働部、農業委員会事務局、農林水産部）
12日	予算決算委員会分科会（厚生）	・令和2年度富山市病院事業会計決算 ・令和2年度富山市一般・特別会計歳入歳出決算（福祉保健部、子ども家庭部、市民生活部）
13日	予算決算委員会分科会（建設）	・令和2年度富山市一般・特別会計歳入歳出決算（消防局、建設部、活力都市創造部） ・令和2年度富山市水道事業会計決算 ・令和2年度富山市工業用水道事業会計決算 ・令和2年度富山市公共下水道事業会計決算 ・企業会計に係る未処分利益剰余金の処分
	建設委員会	・委員会視察の協議
14日	予算決算委員会分科会（総務文教）	・令和2年度富山市一般・特別会計歳入歳出決算（議会事務局、監査委員事務局、選挙管理委員会事務局、企画管理部、教育委員会、財務部・出納課）
	総務文教委員会	・委員会視察の協議
15日	議員協議会	・市立小中学校再編原案
	タブレット端末等導入検討会	・タブレット端末等導入自治体の視察の協議
18日	政務活動費のあり方検討会	・事務員を雇用した際の源泉徴収等 ・会派事務員の労働時間の適正な把握 ・見積書の添付の一部廃止 ・広報誌の取り扱い ・タブレット端末
	予算決算委員会（後期全体会）	・分科会長報告・採決ほか
11月1日	議会運営委員会	・12月定例会の運営
4日	議員研修会	・富山市斎場見学
9日	ペーパーレス会議システムの試用会（デモ）	・ペーパーレス会議システム試用
12日	各派代表者会議	・行政視察等の協議 ・議会報編集委員会の協議結果
16日	タブレット端末等導入検討会	・令和4年度予算要求
19日	各派代表者会議	・議会改革検討調査会の協議結果 ・タブレット端末等の導入 ・令和3年12月および令和4年度以降の期末手当
24日	議案説明会	・12月定例会提出予定案件の概要
	議員協議会	・第2次富山市総合計画後期基本計画の策定 ・富山市公設地方卸売市場の再整備
	議会運営委員会	・12月定例会の運営 ・議会改革検討調査会の協議結果
12月1日	各派代表者会議	・12月定例会における議会費の補正予算要求 ・令和4年度議会費政策的経費の要求 ・三郷利田用水市町村組合議会議員選挙
	議会報編集委員会	・とやま市議会だより（No.72）
	議会運営委員会	・12月定例会の運営
	委員長会議	・議案等の委員会付託
10日	議会運営委員会	・会派から提出された意見書（案）・決議（案） ・質問予定書・発言通告書
15日	議会運営委員会	・議案の審査 ・意見書・決議 ・議員派遣の件
17日	政務活動費のあり方検討会	・協議結果の今後の対応 ・各種様式の記載項目の見直し ・クレジットカードの取り扱い
	議会運営委員会	・追加議案 ・質問予定書等の提出期限 ・委員会視察の協議
21日	委員長会議	・委員会審査結果等の確認
1月7日	厚生委員会	・委員会視察の協議
	議会報編集委員会	・とやま市議会だより（No.72）の発行



## 議会運営委員会

富山市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例制定の件については、原案のとおり「可決」した。

## 予算決算委員会

3年度富山市一般会計補正予算など12件については、いずれも原案のとおり「可決」、「承認」した。

## 総務文教分科会

3年度富山市一般会計補正予算など3件について、審査した。

### 税務事務費

**委員** 返礼品が以前より充実したことにより、ふるさと納税の寄付金が増えたということだが、新型コロナウイルス感染症対策事業への支援を用途として指定された寄付金が多かったのではないかと感じる。

また、富山市は他の自治体と比べて地元のブランド力のある返礼品が少なく、寄付金が集まりにくいように感じるが、今後、どのように取り組んでいくのか。

**市** 3年11月末時点で約9,500万円の寄付があったうち、新型コロナウイルス感染症対策を用途として指定された寄付金は、約3,650万円であり、支援のために寄付が集まった側面もあるかと思う。

今後は、地域の産業や地産地消に結び付くような返礼品を開発するとともに、それらのPRや魅力発信にも取り組んでいきたいと考えている。

## 厚生分科会

3年度富山市一般会計補正予算など6件について、審査した。

### 医療的ケア児保育支援事業

**委員** 本事業の対象となる私立保育所2施設では、医療的ケア児の受け入れに伴い、専任の看護師を新たに配置したのか。

**市** 当該2施設では医療的ケア児についての社会的な背景を踏まえ、看護師を配置していたところ、今回の受け入れにつながった。

**委員** 今回の2施設以外に、新たに医療的ケア児を受け入れる動きはあるのか。

**市** 4年4月以降の入所については今後利用調整をすることとなっている。また、民間の保育施設については、医療的ケア児の受け入れについて研修をされるなど、受け入れに関する機運が高まっていると感じている。

## 経済環境分科会

3年度富山市一般会計補正予算など4件について、審査した。

### 3年度富山市企業団地造成事業特別会計補正予算（第2号）

**委員** 企業団地造成に伴う、市の投資総額と収入等はどのようになっているのか。

また、今後も企業誘致を推進する必要があるが、どのように進める計画なのか。

**市** まず、第1期呉羽南部企業団地については、投資総額が約50億円であり、今年度末までの収入累計は、約30億円となる予定だ。

次に、金屋企業団地については、投資総額が約58億円であり、今年度末までの収入累計は、約36億円となる予定だ。

また、企業誘致については、これまでも東京や大阪などで開催される企業立地セミナーに出展するとともに、物流業や製造業の事業者に対してダイレクトメールの発送を行い、さらに、問い合わせがあった企業に対しては、企業団地の現地視察への同行なども実施している。

今後とも、企業の動向などの情報をしっかりとつかみ、より効果的な誘致活動に努めるとともに、市内・市外企業を問わず、企業訪問等により、本市の強みを伝えるなど、積極的なPR活動を続けていきたいと考えている。



3年5月から分譲を開始した第2期呉羽南部企業団地

## 建設分科会

3年度富山市一般会計補正予算など3件について、審査した。

### 防災拠点機能充実強化事業

**委員** 防災拠点の資機材を充実強化させるとのことだが、大量の消耗品をどのくらいの期間保管するのか。

また、使用期限が近付いたものはどうするのか。

**市** 備蓄品などの使用期限はそれぞれ異なるが、5年程度が多いと考えている。

使用期限が経過した物の取り扱いについてはまだ取り決めていないものもあるが、生理用品については、3年6月定例会でもお答えしたとおり、貧困女性などへの配布を検討したいと考えている。

**委員** 最初から使用期限が分かっているので今からそのときのことを考えておく必要があると思う。

また、使用期限が迫ったものではなく、もう少し前に配布することを検討し、無駄が出ないように取り組んでほしい。

正副議長および各委員会委員の構成につきましては、富山市議会ホームページ「7. 議員、委員名簿」からご覧いただけます。

下記のURLおよびQRコードからもアクセスできます。

URL : <https://www.city.toyama.toyama.jp/gikaijimukyoku/gijichosaka/meibokakuinainoiin.html>





## 総務文教委員会

第2次富山市総合計画後期基本計画策定の件など10件については、いずれも原案のとおり「可決」、「承認」した。

また、請願1件については、「採択」すべきものと決した。

### 第2次富山市総合計画後期基本計画策定の件

**反対討論** これまで富山市がコンパクトシティ政策に取り組んできた結果、旧町村部や中山間地の衰退、中心部開発偏重への住民の不満や不安が生じたことに対する、検証と反省がないのではないかと感じている。

後期基本計画では「コンパクトシティ政策の深化」を掲げているが、まちなか居住をこれ以上積極的に推進することは、それ以外の地域での空き家の増加による住環境の悪化、担い手不足による地域のコミュニティや産業の衰退に拍車をかけ、「住み続けられるまちづくり」と矛盾すると考える。

「まちなか」以外の地域でも安心して住み続けられるまちづくり、災害に強く回復力のある安全なまちづくりに欠かせない農林水産業、森林整備や流域治水などの担い手が住み続けられるまちづくりも重視すべきと考える。

**賛成討論** この後期基本計画は、前期基本計画を踏まえ、各部署においてそれぞれの課題を分析した上で、施策の方向性について検討したものであるとされている。

また、学識経験者や富山の発展に努力されている関係団体の方々に構成された富山市総合計画審議会に諮問し、これから富山市が取り組んでいく方向性を示すものとしてふさわしい計画であるという答申がなされたものである。

こうしたことを踏まえ、コンパクトシティ政策についても、これまでの取り組みを継続するとともに、新しい手法を取り入れながら、さらなる発展に向かって深化させることが大切であり、今後5年間富山市が取り組んでいく施策の方向性を示すものとしてふさわしいものであると考える。

**結果** 原案のとおり可決した。

### 【所管部局からの報告事項】

- 企画管理部
  - ・公共施設等総合管理計画の改訂
- 教育委員会
  - ・水橋地区統合校整備に係る基本計画等
  - ・令和4年度学校給食費

## 厚生委員会

富山市立幼保連携型認定こども園条例制定の件など5件については、いずれも原案のとおり「可決」した。

また、請願1件については、「採択」すべきものと決した。

**地方たばこ税を活用した分煙環境整備に関する請願（令和3年分請願第8号-1（公共喫煙場所の維持・整備に努めること、喫煙マナー向上に関する普及啓発など「分煙環境の整備」を目的とした事業を推進すること））**

**市** 健康増進法では、公共喫煙場所を含む喫煙場所の設置については施設の管理者が行うこととされていることから、保健所では、施設の管理者に対して、設置者として定められた基準を順守していただくように案内しており、たばこの煙の流出を防ぐための技術的基準に関する相談に応じている。

また、労働局が実施している中小企業の事業主が設備や備品等の設置改修を行う際の財政支援についても、市ホームページで案内している。さらに、市民等から受動喫煙に関して相談があった場合には、保健所において義務違反の有無を確認し、事業所へ助言・指導を行っている。

次に、受動喫煙防止のための分煙環境整備に関する普及・啓発については、世界禁煙デーに合わせて広報とやまに案内を掲載するとともに、市ホームページに喫煙専用室の設置基準を掲載している。

また、ポスター掲示やラジオ放送などを通してPRを行っているほか、受動喫煙防止対策の出前講座の実施や、市内1,200カ所の全国健康保険協会加入事業所へのリーフレットの配布、食品衛生責任者研修会の中でのリーフレットの配布など、事業所や飲食店にも受動喫煙防止対策の周知徹底に取り組んでおり、分煙環境の整備に努めているところである。

望まない受動喫煙の防止を図るため、多くの方が利用する施設の区分に応じて、一定の場所を除いて喫煙を禁止するとともに、施設を管理する方の講ずべき措置等について、引き続き周知啓発や相談業務を行いながら、市民の健康を守る取り組みを引き続き推進していきたい

と考えている。

**結果** 採択すべきものと決した。

### 【所管部局からの報告事項】

- 市民生活部
  - ・富山市人権教育・啓発に関する基本計画
  - ・第2次富山市男女共同参画プラン後期実施計画
  - ・富山市総合体育館のPFI等民間事業化
  - ・消費生活相談の業務時間等の変更

## 経済環境委員会

土地処分件（呉羽南部企業団地分譲地）など4件については、いずれも原案のとおり「可決」した。

また、請願1件については、「採択」すべきものと決した。

**地方たばこ税を活用した分煙環境整備に関する請願（令和3年分請願第8号-2（飲食店等が取り組む屋内喫煙室設置のための助成事業を拡充すること））**

**市** 望まない受動喫煙をなくすため、改正健康増進法の施行により、2年4月から、飲食店や宿泊施設等において、屋内での原則禁煙が義務化され、喫煙を認める場合は、喫煙専用室などの設置が必要となった。こうした中、国では、飲食店や宿泊業等の中小企業事業主を対象に「受動喫煙防止対策助成金」制度を創設され、喫煙室等の設置・改修に要する費用の一部を支援することとされており、その助成金の助成率は、飲食店の場合は対象経費の3分の2、それ以外の施設は2分の1となっており、加えて、助成金の上限額は100万円となっている。

市としては、現在のところ、屋内喫煙施設設置のための助成制度を設ける予定はないが、健康増進法の改正趣旨にのっとり、望まない受動喫煙の対策の実施に向け、国において、助成金の内容の充実や、PRの推進を図ってみたいと考えている。

**結果** 採択すべきものと決した。

### 【所管部局からの報告事項】

- 環境部
  - ・生ごみリサイクル事業の廃止
  - ・「家庭ごみ有料化」の導入

## 建設委員会

富山市手数料条例の一部を改正する条例制定の件など4件については、いずれも原案のとおり「可決」した。

また、陳情1件については、「継続審査」を要するものと決した。

**稲荷公園駐車場の放置自動車及び利用目的実態調査等に関する陳情**

**委員** 実際に稲荷公園西側の駐車場を見に行ったが、平日の日中でも6、7割が埋まっており、パークアンドライドなどで利用している実態があると思われるので、啓発看板には利用目的をしっかりと記載した方がよい。また、ラミネートして作成された看板は分かりにくかったため、もう少し分かりやすいものの方が良いのではないかと。

**委員** 稲荷公園駐車場への出入りのために道路の渋滞が発生しているとの苦情も把握しているため、そういったことも調査する必要がある。今回、放置自動車を一時的に移動させるまでに2年かかったとのことだが、放置自動車が1台あるとほかにも増えていく可能性があるため、見つけた段階で可能なら移動させた方がよい。

**委員** 稲荷駅の近くに204台も止められる駐車場があるのなら、もう少ししっかりとした維持管理について考えるべきではないか。休日や平日の利用状況を確認した上で、富山市全体で協議してほしい。

**市** 稲荷公園の駐車場について、長時間駐車しているトラックなどに対しては、引き続き注意喚起していきたいと考えるが、今後どのような駐車場管理をしていくのかについては、少し時間を頂いて検討したい。

**結果** 継続審査を要するものと決した。

### 【所管部局からの報告事項】

- 上下水道局
  - ・契約金額1億5,000万円以上の工事請負契約
- 建設部
  - ・奥田団地の用途廃止
  - ・令和3年度道路除雪実施計画の概要
- 活力都市創造部
  - ・コンパクトなまちづくりに伴う都市的指標調査
  - ・富山市住生活基本計画の策定



# 予算決算委員会 (決算関連議案分)

9月定例会終了後の閉会期間中に開催された予算決算委員会（全体会および各分科会）において、決算案件（2年度富山市一般会計歳入歳出決算など）を審査し、12月1日の本会議では、審査の経過と結果、審査の過程における要望等が報告されました。その内容の一部を掲載します。



2年度富山市一般会計歳入歳出決算など24件については、いずれも原案のとおり「可決」、「認定」した。

## 総務文教分科会



2年度富山市一般会計歳入歳出決算など3件について、審査した。

### 「富山ガラス大賞展2021」開催事業

**委員** コロナ禍での開催にもかかわらず、3年前に開催した「富山ガラス大賞展2018」と比較して、応募のあった国や地域の数が増えている。

これまでさまざまな事業に取り組んできた成果が表れていると考えており、3年後の開催に向けて、さらにガラスの街というブランドを発信されたい。

### シティスケープへのポスター掲出費用(企画管理部所管分)

**反対意見** シティスケープへのポスター掲出費用として、企画管理部所管分で約2,000万円が支出されているが、この金額は、ポスター掲出の必要性や掲出料金の妥当性、効果などを積み上げたというよりも、自転車市民共同利用システム「アヴィレ」のサービス開始時に、シクロシティ株式会社と交わした契約に基づく年間基本金額である。

一民間企業との特殊な契約による支出には疑問が残る。

**賛成意見** 当該広告については、富山市が取り組む事業の内容を広く市民に周知することを目的としている。

広告等デザインは大変素晴らしく、また夜間の照明など、いろいろな形で支出に見合った成果が出ているものと考えている。

広告料については、各事業において十分に精査された金額が、適正に支出されている。

## 厚生分科会



2年度富山市一般会計歳入歳出決算など7件について、審査した。

## 高齢者ふれあい入浴事業

**委員** 入浴利用券の配布実人数が近年減少している。

本事業の普及に向けて、地域間で相互利用できる共通券化を進め、利便性の向上に努めているとのことなので、利用者が増加するよう引き続き取り組まれない。

## 子どもほっとダイヤル事業

**委員** 平成30年度と比較して利用者が減少している。

子どもたちの置かれている環境はさまざまであることから、生活状況を踏まえた上で、より相談しやすい事業となるよう検討されたい。

## 経済環境分科会



2年度富山市一般会計歳入歳出決算など8件について、審査した。

### 新エネルギー推進事業

**委員** 防災意識の高まりや、環境意識の向上により、蓄電池への補助件数が増加している。

今後トレンドを踏まえて、市民に必要な情報を提供するとともに、市民が設備を導入する後押しとなることから、公共施設での蓄電池の導入についても引き続き取り組まれない。

### 経営改善指導費

**委員** 銀行のOBを経営相談員として雇用し、経営相談を実施するとともに、相談内容を日誌に記録することで、市はその内容をおおむね把握できているとのことだが、中小・零細企業の相談にしっかり対応できるよう中小企業診断士などの活用を検討するとともに、市として相談内容を引き続き把握して、情報収集に取り組まれない。

### 特産物開発育成対策事業

**委員** エゴマの生産性を高めるため、場所によって栽培方法を変えたり、またスマート農業を進めるなど、さまざまな試行錯誤を繰り返しているとのことだが、結果が伴うよう、今後ともさまざまな対策を行い、引き続き施策の検討を進められたい。

## 建設分科会



2年度富山市一般会計歳入歳出決算など9件について、審査した。



## 富山市ガラス美術館

高田 重信 (自由民主党)



**問** ガラス美術館の「ガラスの街とやま」における役割や今後の展望は。

**答** 老若男女を問わず、幅広い世代の方に利用される「開かれた美術館」を目指すことで、「ガラスの街とやま」の中核施設としての役割を果たしたい。今後、「富山ガラス大賞展」を着実に開催していくとともに、サントリー美術館で学芸副部長を務めていた土田副館長が持つノウハウ等も活用し、国内はもとより海外の美術館等とも交流連携を深め、ガラス美術館、さらには「ガラスの街とやま」の認知度が世界的に一層高まるよう取り組みたい。(企画管理部長)

**【質問項目】**

- ▼来年度予算編成 ▼新型コロナウイルス感染症対策
- ▼富山市レジリエンス戦略の推進 ▼経済対策の策定
- ▼富山市ガラス美術館 ▼富山市史の編さん



富山市ガラス美術館が入るTOYAMAキラリ

## 学校再編

松井 邦人 (自由民主党)



**問** 教育長として、どのように学校再編を進めていくのか。

**答** 今の子どもたちだけでなく、将来の子どもたちにとってより良い教育環境を考える上では、今から保護者や地域の方々と議論を始めておくことが必要不可欠である。今年度末に策定する学校再編計画はその議論を行うためのスタートラインであり、4年度以降、地域に足を運び、市の目指す教育ビジョンを改めて説明するとともに、建設的な対話を重ね、多少の時間を要したとしても皆さまのご理解を得た上で、学校再編を着実に進めていきたい。(教育長)

**【質問項目】**

- ▼教科担任制 ▼学校再編 ▼学校再編と地域との関係
- ▼本市が目指す教育ビジョン

## 防災対策

松尾 茂 (公明党)



**問** 地域の水路の水位情報など、内水氾濫に関する情報を充実させる必要があると考えるが、見解は。

**答** 市では雨水幹線に監視カメラを16カ所、水位計を2カ所設置している。これらのライブ映像や水位情報を市民がスマートフォン等で容易に閲覧できないか検討を進めるとともに、監視カメラや水位計を増設し、市街地の内水に関する情報の充実を図っていきたい。加えて、呉羽地区で試験運用中のAIによる雨水幹線の水位予測データを配信する取り組みを他地域で活用できないか検討していきたい。(上下水道局長)

**【質問項目】**

- ▼新型コロナウイルス感染症対策 ▼経済と生活の再生
- ▼子育て支援と教育環境 ▼防災対策

## 危機管理・防災体制の強化

成田 光雄 (自由民主党)



**問** 危機管理全般に関する組織機構の在り方の検討状況は。

**答** 近年、激甚化する自然災害や新型コロナウイルス等の感染症、北朝鮮によるミサイル発射等、重大な危機事象が毎年のように発生していることを重く受け止め、こうした危機事象から市民の命や暮らしを守り、安心安全なまちづくりを一層推進する観点から、危機管理部門の一元化が必要であるという判断に至った。このため、来年度の組織改正において、専ら危機管理を所管する新たな「部」の創設について条例改正も視野に入れながら検討している。(市長)

**【質問項目】**

- ▼危機管理・防災体制の強化
- ▼官民連携によるまちなかのにぎわいづくり ▼学校給食の今後
- ▼子どもに優しいまちづくり

## 望まない孤独「ひきこもり」

高田 真里 (自由民主党)



**問** ところの相談体制の強化として、相談のハードルを下げるSNSを導入・活用することについて、市長の見解は。

**答** SNSの相談は、時間や場所の制約がない、相談しやすい等の利点がある一方、相談者の心理状態が把握しにくい、緊急性がある場合の対応が難しい等の課題もある。なりすましの可能性や、電話や来所による相談への切り替えの難しさもあり、市では対面や音声での相談が基本と考える。SNSの活用が相談のハードルを下げるという効果は認識しており、国や他都市の事例を参考に慎重な検討が必要である。(市長)

**【質問項目】**

- ▼望まない孤独「ひきこもり」 ▼まちづくりにおける自転車の運用



## 公益財団法人富山市生活環境サービス 東 篤 (立憲民主市民の会)



**問** (公財) 富山市生活環境サービスの役割や必要性について、見解は。

**答** し尿など一般廃棄物の処理は、市町村の責務とされ、適正に処理することとされている。本市では、合併前の富山市における、排水処理施設などの適切な維持管理に加え、し尿・浄化槽汚泥の安定的な収集運搬体制を確保するため、「富山市生活環境サービス」を設立したものであり、現在に至るまでその役割を十分に果たされている。安心安全な市民サービスの維持向上および環境保全を図る上で、必要不可欠で重要な団体であると考えている。(環境部長)



【質問項目】  
▼公益財団法人富山市生活環境サービス  
▼新型コロナウイルス感染症第6波に向けた対策

## 富山の臨海観光構想 押田 大祐 (自由民主党)



**問** 臨海観光施設の整備構想について、市長の見解は。

**答** 本市には、岩瀬に船だまり、四方と水橋に漁港がある。とやま市漁業協同組合では、四方と岩瀬の産地市場で行っている競りを岩瀬1カ所に統合することで、安定供給できる体制を検討されている。また、そのことに併せて施設整備も検討されており、新しい市場では、競りの見学が受け入れ可能と聞いている。市としては、まず、その産地市場統合に関する整備等について支援を行い、漁港の整備や周辺地域の活性化を推進していきたい。(市長)



【質問項目】  
▼富山の臨海観光構想 ▼ふるさと納税

## 本市農業の課題と担い手確保 竹田 勝 (自由民主党)



**問** 現在の市街化調整区域についての所感と、都市計画法の線引き廃止に向けた見解は。

**答** 市街化調整区域は、市街化を抑制すべき区域とされ、原則、開発行為は制限されている。線引き制度は、無秩序な市街化の拡大を防止し、農地等の保全の観点から機能を果たしてきた。線引きの有無は、県が地域の実情により定め、おおむね10年ごとに見直されている。持続可能な都市経営を目指すため、無秩序な開発による市街地の低密度化を抑制する現行の線引き制度の維持が必要である。(活力都市創造部長)



【質問項目】  
▼児童養護の現状と課題 ▼本市農業の課題と担い手確保  
▼交通体系の整備

## 新型コロナウイルス感染症関連での本市の取り組み 尾上 一彦 (会派 誠政)



**問** 「富山に泊まってエンジョイキャンペーン」の第3弾を検討すべきでは。

**答** 本市では、2年と3年の2度にわたり宿泊キャンペーンを実施し、市内宿泊施設の需要を喚起することで観光関連事業者の支援に努めてきたが、新型コロナウイルス感染症の収束がまだ見通せない中、観光関連事業者には、大変厳しい状況が続いている。第3弾となる宿泊キャンペーンの実施等については、「GoToトラベル事業」の再開をはじめとする国の対応や県の動向を踏まえ、感染状況や経済情勢も注視しながら、必要に応じて検討したい。(商工労働部長)



【質問項目】  
▼新型コロナウイルス感染症関連での本市の取り組み

## 「ひとつの富山市」として 泉 英之 (自由民主党)



**問** これからの5年間における郊外や中山間地域に対する税の還流について、市長の見解は。

**答** 税の還流を継続させていくには、まずは税収の確保が必要不可欠であり、コンパクトシティ政策を継続、深化させることにより、選ばれるまちとして転入超過を持続し、さらなる民間投資を呼び込むことが大切だ。中心部のみならず、郊外や中山間地域、沿岸部に暮らす方々が、生きがいと幸せを実感しながら質の高い生活が送れるよう、第2次富山市総合計画後期基本計画に掲げた施策を着実に推進したい。(市長)



【質問項目】  
▼「ひとつの富山市」として

## 児童相談所 久保 大憲 (自由民主党)



**問** 中核市の責務を果たすために、県と積極的に連携すべきと考えるが、見解は。

**答** 県の「富山児童相談所機能強化検討委員会」では機能強化の方向性や施設整備の在り方について協議されており、富山市としてどう関わっていくのかという姿勢が問われている。県で設置される児童相談所において、中核市としての責任を果たしていくという自覚を持ち、態度で示していくことは非常に重要だと考えている。今後とも、さまざまな面で積極的に県と連携していきたい。(市長)



【質問項目】  
▼職員の勤怠管理 ▼行政の業務効率化とデジタル化への対応  
▼児童相談所



## 小中学校の統廃合（山田・細入地域での学校存続） 吉田 修（日本共産党）



**問** 再編については「適正規模・適正配置」にとらわれず、小中学校を存続させることも選択肢とすべきと考えるが、市長の見解は。



**答** 山田・細入地域などから地域の衰退等への懸念を聞いた。学校は地域の協力無くしては成り立たないと思っている。一方、教育委員会では、将来の子どもたちに質の高い教育環境を提供するために学校再編を進めており、その必要性も十分認識している。通学区域審議会での審議に影響を及ぼす恐れがあり、この場で思いを申し上げることは控えたい。（市長）

【質問項目】  
▼小中学校の統廃合 ▼「北代縄文館」の空調設備の修理

## ICT教育（学習における情報端末の利用状況） 豊岡 達郎（自由民主党）



**問** 教師の利用状況および児童生徒の授業やドリルでの利用状況は。



**答** 教員においては、児童生徒の考えなどを端末上でリアルタイムで把握し、一人ひとりに応じた声かけや支援を行うなどの工夫が見られる。児童生徒は、端末上の機能を使って自分の考えを深めるほか、朝学習等でドリル形式の学習などに活用している。小中学校の9割以上で教員が端末を積極的に活用し、児童生徒の活用も全ての学校でほぼ毎日、または週に数回以上とのアンケート結果があり、端末の活用頻度は確実に上がってきている。（教育委員会事務局長）

【質問項目】  
▼ICT教育  
▼Toyama Smart City Squareの水位情報

## 教育問題 田辺 裕三（自由民主党）



**問** 家庭教育支援の施策が必要と考えるが、市長の見解は。



**答** 家庭教育は子育て支援と密接に関連していることから、本市では、教育委員会および子ども家庭部等で策定している計画の下、家庭の教育力の向上や子育てに関する相談のほか、地域で子どもを育てる体制の整備など、さまざまな取り組みを通じて家庭教育を支援しており、引き続き関係課が連携を密にしながら施策を推進していくことが大切と考えている。人づくりは国づくり、地域づくりそのものであることから、これからもしっかりと取り組みたい。（市長）

【質問項目】  
▼教育問題 ▼スポーツの力

## 学用品 上野 蛭（日本維新の会）



**問** 児童の持ち運びの負担や保護者の経済的な負担の軽減のため、一部の学用品を学校で備品化してはどうか。



**答** 児童が個人で学用品を所有することは、家庭学習の計画に合わせて自由に持ち帰り、活用することで理解や技能が高まる、物を大切に作る心や自己管理する力が育まれる、感染症対策となるなどの効果があり、教育上意義がある。そのため、各学校で、保護者との共通理解の下、基本的には学用品は個人で所有するものと考えており、共有可能な辞書や実験器具等の学用品は既に備品化している。（教育委員会事務局長）

【質問項目】  
▼学校給食 ▼学用品 ▼保育  
▼第2期富山市障害児福祉計画と放課後等デイサービス事業の現状と課題

## 上下水道事業 飯山 勝彦（自由民主党）



**問** 旧富山市以外の地域における緊急時の給水供給対策は。



**答** 旧富山市以外の地域は、主な水源が災害時も安定的に水の確保が可能な地下水であるため、各地域の基幹的な配水池を緊急時の給水拠点として活用することが有効な対策である。大沢野地域、婦中地域、山田地域では、耐震化と合わせて応急給水栓を配水池に設置し、現在は、八尾地域の整備を進めている。残る大山地域、細入地域においても、8年度末までに整備する予定であり、施設の強靱化とともに、応急給水対策の充実を図っていきたい。（上下水道局長）

【質問項目】  
▼上下水道事業 ▼富山市のホームページ

## 中規模ホール建設事業 大島 満（政策フォーラム32）



**問** 法に基づき、市が汚染調査の必要なしと決定した土地について、事業者が任意で行った調査の結果により汚染土壌処分費を支払うことへの妥当性と今後の影響は。



**答** 本事業では、募集要項において、市と事業者のリスク分担について定めており、その中で「あらかじめ想定しえない土壌汚染による費用増加、遅延」は、市が負担することとしている。土壌汚染等のリスク分担は、あらかじめ事業ごとに個別に定めるものであることから、今回の事業が今後のPFI事業の実施に特段の影響を及ぼすものではないと考えている。（企画管理部長）

【質問項目】  
▼中規模ホール建設事業 ▼富山市公設地方卸売市場の再整備



経済活動の支援（事業主への支援）

松井 桂将（公明党）



**問** 「農林水産物をもっと！楽しモ〜キャンペーン」の応募状況と前回実施分を含めての評価は。

**答** 1万4,429人の応募があり、全員にクーポンを発送した。昨年度と同様の事業では、応募者は1万3,037人、発行枚数に対する利用率は約60%だった。今年度のクーポンが全て使用された場合1億7,000万円以上の経済効果が期待できることから、利用率の向上に努める。また、クーポン利用可能店舗を増やし、多くの市民にお得に楽しんでもらいながら生産者等の支援につなげたい。（農林水産部長）



【質問項目】  
▼経済活動の支援 ▼行政のデジタル化

原油高騰に伴う灯油代補助など市民生活応援

赤星 ゆかり（日本共産党）



**問** 原油高騰に伴う物資等の値上がりに対し、独自の支援を行う自治体もある。国が特別交付税措置を決めたこともあり、低所得世帯向けの灯油購入費への補助について、県に要請するとともに市独自の施策を行うことはできないか。

**答** 今後、早急に対応していきたいと考えている。（福祉保健部長）



【質問項目】  
▼原油高騰と灯油代補助など市民生活応援  
▼介護保険の施設入所者の食費の大幅負担増（補給付改悪）  
▼公設地方卸売市場の再整備  
▼シクロシティ株式会社の自転車市民共同利用システム「アヴィレ」と広告パネル「シティスケープ」のシステム  
▼気候変動対策、家庭ごみ「有料化」等

子育て支援

柏 佳枝（公明党）



**問** 産後ケアとして、家事・育児サービスなど多様な支援が必要だと考えるが、今後の取り組みは。

**答** 産後の支援に関するニーズ調査の結果を基に、母親が休養し育児不安を解消できるよう子どもを一時的に預かる「産後のママ・レスパイトモデル事業」を今年度から行っており、今後の本格実施に向け、対象月齢や利用回数等の検討をしている。また、家事・育児サービスについて、子育て世帯へのヘルパー派遣のニーズが高まっていることから、新たな民間ヘルパー事業所の参入を促していきたい。（こども家庭部長）



【質問項目】  
▼子育て支援 ▼女性活躍推進

保育所・認定子ども園における子どもの人権

村石 篤（立憲民主市民の会）



**問** 2年度の児童虐待相談の経路別対応件数は。

**答** 2年度に本市が児童虐待相談として対応した件数は222件となっている。児童虐待相談の経路別対応件数については、学校等が112件、保育所等が38件、保健福祉センターが13件、富山児童相談所等が10件、医療機関や警察が5件となっている。また、関係機関以外では、近隣・知人が10件、家族・親戚が7件、その他が27件となっている。



（こども家庭部長）

【質問項目】  
▼保育所・認定子ども園における子どもの人権  
▼「国家」公務員人事管理に関する報告等 ▼会計年度任用職員等

児童虐待等への対応

岡部 享（立憲民主市民の会）



**問** 富山児童相談所機能強化検討委員会 の検討を踏まえ、本市としての協力について、どのような検討を進めているのか。

**答** 3年10月に開催された検討委員会で児童相談所の人員体制強化等の方向性が示され、市町村との連携として人事交流による協力体制づくり等が挙げられた。本市では平成18年度から毎年度2人を富山児童相談所に研修派遣しているが、さらなる協働体制づくりや連携強化に向けた人事交流の在り方について、県との間で意見交換している。引き続き、市としてどのようなことができるか検討したい。（こども家庭部長）



【質問項目】  
▼児童虐待等への対応 ▼ゼロカーボンシティの推進



## 今定例会号より、とやま市議会だよりウェブ速報版をホームページに公開します

とやま市議会だよりについて、今定例会号より、発行月の上旬ごろに、ウェブ速報版を富山市議会ホームページにて公開します。

この速報版は皆さまに少しでも早く情報をお届けすることを目的としており、これまでより、2週間程度早くご覧いただけます。

なお、発行日である20日以降は、通常版を公開いたします。

※紙媒体のとやま市議会だよりの発行日およびテキストデータ版の公開日に変更はありません。

### 次回3月定例会の日程（予定）

2月28日	本会議（提案理由説明ほか）
3月4日	本会議（代表質問）
3月7日	本会議（一般質問）
3月8日	本会議（一般質問）
3月10日	本会議（一般質問）
3月11日	本会議（一般質問） 予算決算委員会（前期全体会・補正分、当初分）
3月14日	常任委員会（補正分） 予算決算委員会（後期全体会・補正分） 本会議（補正分の委員長報告・質疑・討論・採決ほか）
3月15日	予算決算委員会分科会（経済環境） ・ 経済環境委員会
3月16日	予算決算委員会分科会（厚生） ・ 厚生委員会
3月17日	予算決算委員会分科会（建設） ・ 建設委員会
3月18日	予算決算委員会分科会（総務文教） ・ 総務文教委員会
3月22日	予算決算委員会（後期全体会・当初分）
3月24日	本会議（委員長報告・質疑・討論・採決ほか）

## 【会議を傍聴予定の皆さまへ】

傍聴される際には、手洗い、マスクの着用を含む咳エチケットの徹底などにご協力をお願いいたします。

### ・職員による検温

### ・傍聴申込書への緊急連絡先の記入

へのご協力もお願いしております。

※なお、新型コロナウイルス感染症の感染状況により、傍聴の取り扱いを変更する場合があります。

最新の日程や傍聴の状況につきましては、富山市議会のホームページ等でご確認ください。



## 請願・陳情（市政への要望・意見）の提出

請願書（議員の紹介あり）・陳情書（議員の紹介なし）を提出される方は、次の要領でお出しください。

- ① 請願・陳情の趣旨を具体的に記載してください。
- ② 提出年月日、提出者の住所および氏名（法人の場合は名称と所在地、代表者名）を記載し、署名または記名押印の上、議長宛てに提出してください（署名の場合は押印が不要になりました）。
- ③ 請願書の場合は、紹介議員の署名または記名押印が必要です。
- ④ 定例会開会日の正午までに提出されたものを、その定例会で審査・処理しています。

【お問い合わせ】 議会事務局 議事調査課  
TEL 443-2158

※議員の連絡先は、富山市議会のホームページで  
ご覧いただけます。

## 請願（陳情）の書式例

<p>〈表紙〉</p> <p>〇〇〇に関する請願書 （陳情書）</p> <p>紹介議員 （陳情書には不要）</p> <p>〇〇〇〇 （署名または記名押印）</p>	<p>〈本文〉</p> <p>〇〇〇に関する請願 （陳情）</p> <p>1：趣旨 2：理由</p> <p style="text-align: right;">年 月 日</p> <p>請願（陳情）者 住所 氏名</p> <p>（宛先）富山市議会議長</p>
---	--

## ケーブルテレビでの本会議の生放送

ケーブルテレビ富山、上婦負ケーブルテレビ  
ただし、上婦負ケーブルテレビでの放送は、  
都合により、録画放送になる場合があります。

## インターネットでの本会議の 生中継および録画中継



インターネットの録画中継は、各本会議終了後、おおむね4日後（土・日および祝日を除く）からご覧いただけます。

なお、編集作業等により公開が遅れることがあります。

## 本会議の会議録



本会議の会議録は、富山市議会のホームページでご覧いただけます。委員会・諸会議の議事録等も、ホームページに掲載しています。

3年12月定例会の会議録は、2月下旬に掲載する予定です。なお、会議録の冊子は、市立図書館（本館およびC i Cビル4階とやま駅南図書館）や市役所東館3階の市政情報コーナーで、閲覧することができます。

No.67（2年12月定例会号）分からは、  
とやま市議会だよりのテキストデータ  
（音声読み上げ対応）版の公開もしています。





# 行政視察報告

各委員会等では、市政の課題や先進事例の調査を行うために、市内外への行政視察を行っています。視察後は、今後の質疑や提言等に生かすため、視察の目的や所感等をまとめた報告書を作成しており、インターネット公開および窓口閲覧を行っています。今号では、9月定例会終了後に行った視察についてご紹介します。

## 総務文教委員会

11月16日（市内視察）

- 「富山市科学博物館」
  - ・プラネタリウムの更新
- 「富山ガラス工房」
- 「富山ガラス造形研究所」
  - ・「ガラスの街とやま」の推進



富山ガラス工房での視察の様子

## 建設委員会

11月19日（市内視察）

- 「呉羽丘陵しんりやフットバス連絡橋建設地」
  - ・工事の進捗
- 「岩瀬地区」
  - ・グリーンスローモビリティの運行状況
- 「浜黒崎浄化センター」
  - ・消化ガス発電施設の稼働状況
- 「水橋花の井町」
  - ・浸水被害箇所



水橋花の井町での視察の様子

## タブレット端末等導入検討会

11月5日【射水市】 11月11日【小矢部市】 11月12日【南砺市】

・タブレット端末およびペーパーレス会議システムを使用した議会運営等

## とやま市議会だよりアンケート

今後の編集の参考にさせていただくため、下記の項目について、アンケートを実施しますので、ご協力をお願いいたします。

〒930-8510  
富山市新桜町7番38号  
議会事務局 議事調査課あて

### 「とやま市議会だよりNo.72」質問項目と回答 (FAX番号 076-443-2196)

問1 富山市議会の活動などの情報はどこから入手していますか。  
(複数回答可)

- A 市議会だより B 市議会ホームページ C 市議会議員
- D インターネット議会中継 E ケーブルテレビ議会中継
- F 新聞 G テレビ報道 H その他 ( )

問2 「とやま市議会だより」で関心のある記事は何ですか。  
(複数回答可)

- A 可決した主な議案 B 会派別賛否一覧
- C 委員会 D 一般質問
- E その他 ( )

問3 「とやま市議会だより」について、ご意見・ご要望や  
読んでみたい記事等ご自由にお書きください。

ご住所	〒930- TEL
	富山市
ふりがな	年齢
氏名	オ

### 回答方法

記入漏れに注意して、以下のいずれかの方法で回答願います。

【Eメール】 [gijityousa-01@city.toyama.lg.jp](mailto:gijityousa-01@city.toyama.lg.jp)

【F A X】 076-443-2196  
(左記アンケート(コピー可)に記入したものを送信いただくと便利です)

【郵便】 左記アンケート(コピー可)に記入し、アンケート部分を切り取り、ハガキに貼り付けるか、封筒に入れて郵送いただくと便利です(切手が必要になります)。また、あて先部分を切り取り、ハガキまたは封筒に貼り付けることもできます。

※次号にアンケート結果を掲載する予定です。  
また、氏名、住所、電話番号はプレゼント発送のため、年齢はアンケートの集計のため以外には利用いたしません。

締切 令和4年3月11日(金) 必着

プレゼント ペア招待券のセット10名(抽選)  
(富山市ガラス美術館企画展、富山市科学博物館、富山市ファミリーパーク)  
※当選者の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。

次号(No.73)は5月20日発行の予定です。